

古事類苑

帝王部一

帝王通載

神武天皇

〔日本書紀三〕神武カミヤマト日本磐余彦ヒコノ天皇諱ヒコノ彦火ヒコノ火出見ヒコノ。○神代紀ニ、一書曰、狹野尊、亦號神日本磐余彦尊、洲、故復加號曰神日本磐余彦尊、又古事記ニ、若御毛沼命、亦名豐御毛沼命、亦名神倭伊波禮毘古命トアリ、彦波瀲武鸕鷀草葺不合尊第四子也、母曰玉依姬、海童之少女也。○中年十五、立爲太子。辛酉年正月庚辰朔、天皇即帝位於橿原宮、是歲爲天皇元年、尊正妃爲皇后。○媛蹈躡ハル五十鈴イソグサ七十有六年三月甲辰、○天皇崩于橿原宮、時年一百二十

七歲。○御年、古事記ニ、一百三十七歲トシ、帝王編年記、水鏡、並ニ百廿歲トス。

綏靖天皇

〔日本書紀四〕神カミ淳名川耳スサノヲ天皇、神日本磐余彦天皇第三子也、母曰媛蹈躡五十鈴媛命、事代主神之

大女也。〔日本書紀三〕神武カミヤマト四十有二年正月甲寅、○三立皇子神淳名川耳尊爲皇太子。

〔日本書紀四〕綏靖スズケ元年正月己卯、○八神淳名川耳尊即天皇位、都葛城、是謂高丘宮。二年正月、立五

鈴依媛スズケノ主事代爲皇后、一書云、磯城縣主女、川派媛、一書、三十二年五月、天皇不豫、癸酉、○十崩、時年

八十四。○御年、帝王編年記、水鏡同、古事記ニ、四十五歲トス。

安寧天皇

〔日本書紀四〕安寧ヤスナ磯城津彥玉手看天皇、神淳名川耳天皇太子也、母曰五十鈴依媛命、事代主神之少女也、天皇以神淳名川耳天皇二十五年、立爲皇太子、年二十一。○類聚國史ニ、十一ニ作ル、三十三年七月乙丑、○三太子即天皇位。二年、遷都於片鹽、是謂浮孔宮。三年正月壬午、○五立淳名底仲媛命